

じやりみち

…仮設支援情報…



第16号 発行日 1996. 4. 19

阪神・淡路大震災

「仮設」支援NGO連絡会

〒653 神戸市長田区御蔵通5-5

TEL: 078-578-6921 / FAX: 078-578-6923

E-mail: ngoteam@mb.osaka.inloweb.or.jp

口座番号 01180-6-68556 (郵便振替)

いつのまにか やさしく 人の心に根をおろしたい Byひろはま かずとし

決闘者茶屋のお知らせ

今回は久しぶりの寺子屋です。去年からずっと「自立」をテーマに行ってきました。

今回は30年前から水俣病問題で中心的な存在を担い、現在はアジアの環境問題にも関わっておられる、谷洋一氏をお招きして行います。水俣病患者の戦いと支援者の関わりから見てくる「自立」とは・・・？

今回は 4月24日(水) 18:30～ 長田区役所7F大会議室にて

会社会の報告

前々回の全体会で、資金集めや様々な活動をしていくにあたって規約が必要ではないか？という提案から、阪神高齢者・障害者支援ネットワークの梁氏に会則のたたき台を作っていただき、それを元に話し合いが行われました。基本的な会則の文言についての検討から、運営委員会について・役員選出について・資産管理について・会費について・事務局と会計について・選挙権について・会則の捉え方について・議決について等の項目で話し合いました。なるべく今の形をうまく残してやっていく方法がないか、閉鎖的にならないように、等などとにかく意見を出してもらい形になり、これを元に事務局会議でたたき台を作りなおすということになりました。

★4月17日の事務局会議には20名ほどの方が集まり、全体会で話し合われた「会則」についての再検討を行いました。その内容については、寺子屋の後に引き続き再検討を行いたいと思います。ぜひぜひ御参加願います！

がしキは走る

(全国キャラバン日程表)

4/20	宮城県仙台市	講演会	(石井)
4/21	東京都台東区 千束公園11:30～	がしキ・バ・初・バ・ザー	
	宮城県仙台市	講演会	(石井)
4/27・28	神奈川県 聖光学園	がしキ・バ・初・バ・ザー	
4/29	静岡県浜松市 駅前3F 13:00～	がしキ・バ・初	
5/4	神奈川県横浜市 県民センター 10:00～	がしキ・バ・初・バ・ザー	
5/5	東京都豊島区 巣鴨社会教育会館	講演会	(村井)
5/7～11	東京都調布市駅前広場	がしキ・バ・初・講演会	(村井)
5/12	神奈川県横浜市 10:00～	マーケット	
5/13(予)	千葉県船橋市 日本大学薬学部	がしキ・バ・初	
5/19	千葉県我孫子市 市社協	講演会	
5/20～26	東京都 明治学院大学	※詳しくは事務局まで	

前回のじやりみちで紹介したリサイクルキャラバンですが、第1弾の報告です。今回はちびくろ救援ぐるうぶ主催でおこないました。

神奈川支部リサイクルキャラバン

僕がちびくろと関わりを持ったのは、今年の春休みが初めてでした。しかも一週間程のものでした。活動の中で今まで経験した事のないことが多かったせいか、神戸から帰ってきてから加減ショックを受け、ほとんど消化しきれていないままです。そんな中で同じ神奈川支部の財満さんからリサイクルキャラバンに参加する旨の連絡をいただきました。「僕に何ができるのか」という思いもありましたが、何かの役に立つかもしれないと思って参加することにしました。

神奈川銀行の六会支店に8時に集合し、商品をビニールシート上に分類して並べ、販売を始めました。このような形で人と接しているうちに僕の中にあつた様々な思いは薄らいでいくのと同時に「阪神大震災の復興リサイクルキャラバン」という大きな吊り看板に人々はあまりにも無関心に思えました。震災が起こり、そして今もなお起こり続けている多くの問題をみんな忘れてしまったのだろうか??? いや、僕も忘れていたじゃないか。そのことを感じて、だいたい落ちこんでしまいました。

でも、今日は本当に参加させてもらってとても良かったです。何だか、今まで消化不良だった頭の中が少し整理されてきた様な気がするからです。これを機に、僕はこの活動をよく知り、その中で僕自身がどう動けるのか、じっくり考えてみることにします。神戸での問題を自分の問題として取り組み、伝えていくためにも。

ちびくろ救援ぐるうぶ関東ネット・神奈川支部横浜聖光学院 SVC委員会代表 加藤 孝信

事務局より♥少しづつ名簿の整理等ができてきました。まだまだ間違っている！という方、事務局までお願いします。神戸市外でFAX送信をしている方は住所をお知らせください。また久しぶりにじやりを「見た」という方、バックカブ差上げます。深夜にFAXが届き、ご迷惑をおかけしたところがあるかと思ひます。大変申し訳ありません。いつもお手数かけます。

< 仮設は今... >

姫路市編

姫路市には4ヶ所の仮設住宅が点在しています。建設戸数は玉手364戸・新白浜150戸・御国野36戸・南駅前19戸です。昨年の4月中旬から入居が始まりました。西の遠隔地ということで一部を除いて、最初は殆ど応募者がいませんでした。そこで常時募集に切替えられ、10月頃やっと玉手地区を除いて満室になりました。

不人気の原因は神戸への通勤に時間がかかる事と、西へ向かっていくことのこころの侘びしさだと聞きました。

入居当初は慣れぬ土地で、土地勘もなくひっそりと肩を寄り添うように生活されていました。7月から8月にかけて2ヶ所の大規模団地で自治会が誕生し、9月上旬にはふれあいセンターもオープンし、少し活気が出てきました。しかし、長田区(30%)を筆頭に東灘区、灘区と各区に住んでおられた住民の集合体の仮設住宅は、まるで7ヶ所合衆国並です。そのような集合体を1つにまとめ、住民の力で1つ1つイベントを企画されていますが、それを支える自治会役員の気遣いのご苦労は大変なものです。中には病気になった方もおられるぐらいです。また行政も窓口として役員に大量の用件を押しつけるといった気配があります。しかし、自治会役員も他の被災者と同じようにこころに傷を負う被災者なのです。そしてまた彼らは「住民ボランティア」なのです。

そういうことを再確認し、私たちボランティアも自立をしながら、自立支援をしていかなければと思っています。

1月から医療費免除が終わりました。その影響で医療機関の中断を余儀なくされている人の多さが目につきます。以前の医療機関に出掛けるには、交通費がかさむと言われる方もいます。また遠隔地であるが故に、以前の職を辞め、失業保険に頼って生計を建てていたのに、失業保険が切れてしまい、慣れない土地で再就職に東奔西走している方もいます。このような声なき声をどの様に吸い上げ、行政・社会に訴えていったらよいか、苦慮する毎日です。

入居当初から鍵だけを受け取り、倉庫がわりにされている方も多数おられますが、玉手住宅では今年になってから撤去が急激に進んでいます(撤去世帯125戸)。その結果、入居世帯が点在する虫食い状態になっています。他の仮設住宅よりは平均年齢が10～15歳位低いのですが、それでも今後のコミュニティ作りに困難が予想されます。

最後になりますが、姫路市民の中でも市内に仮設住宅が存在する事すら知らない人が大勢います。同じ県民でありながら、こころの温度差を感じてしまいます。

『忘れないで。姫路にも仮設住宅があります・情報提供をお願いします。』

姫路『こころの77』ネットワーク代表 岸岡孝昭

「主人はまた神戸に行ってしまった。
私はまた歩くことさえいつもと違う。
不安定な体と心に向き合う。
重りのような主人の存在。」

主人は子供たちと神戸に行ってしまった。
わたしはもういつもどおりに歩くことができた。
神戸が日常に入っていた。
私は、これからどうするのとか、これから何をするのという問いには答えられないが、私に何ができるのかは、問い続けたい。」

1月に長野で行った写真展に寄せて、他のボランティアグループのメッセージに刺激され、私自身振り返って書いたものです。

体調の悪い主人が、仕事とボランティア活動の重さに「エライ(しんどい)」ともらした時、背中を見ながら私は涙が出てしまいました。

私は主人のボランティアであり、私のやりたいことは別だと思いつけて「神戸」の手伝いをしてきました。しかし、別だと思ふのになぜそれをやり始めないのか？という声が私の中で大きくなったとき、私は今までいいわけをしていた自分に気づきました。

小さな一歩を始めました。今は続けられるだけ続けようと思っています。また主人のサポートも続けられるだけ続けようと思っています。

「神戸」が私に多くの出会いをさせてくれました。そして新しい私にも出会うことができました。 ありがとう。

これはずっと後方支援をしてくださっている長野県のOさんが寄せてくださったお手紙です。

彼女のご主人は地震が起こって以来、何度も何度も夜中に長野県を出て被災地神戸まで物資を届けてくださいました。そしていつも、お礼を言うまもなく帰って行かれるのです。

♥5/11(土) 10:00～20:00 ボランティアホーム
「新しい風～“ボランティア”と呼ばれた人々からのメッセージ～」
場所:神戸市立鷹取中学校(須磨区青葉台3-3-1)
問い合わせ:078-242-4637
兵庫県社協ボランティアセンター内 ボランティアホーム連絡事務局

♣4/21(日) 13:15～16:45 SRK わかちあい阪神の集い
場所:芦屋市民会館218講義室
問い合わせ:SRKホーム/伊藤 078-303-9618又は
わかちあい阪神/殿本 078-811-4795

♣4/9～21日
「幸せの黄色いひまわり展」
場所:喫茶「IA」(地下鉄大倉山/神戸文化ホール東隣)
問い合わせ:078-913-6828(昼) 矢部/明石ソルト(株)又は
078-927-9861(夜) 荒井

★4/20・27(土) 5/3(金・祝) 18・25(土)
週末ボランティア
仮設訪問
西神中央駅13:00集合
問い合わせ:078-795-6499 東條

情報

(^o^)(~::~)(^_^) 只今 作成中! (^o^)(^^::(・・)

只今、資料庫の本が着々と集まりつつあります。

- ・助成団体要覧(1996年版)
- ・応急仮設住宅記録写真集
- ・防災計画書
- ・eto...

資料庫

事務局にありますので、お暇な時に事務局までどうぞ。

なお、このような情報をお持ちの方は、是非、事務局小島までお知らせ下さい。情報のみでもうれしいです。